

日時： 令和5年8月8日（火）18:30～20:10

ZOOM：田中、福吉、逢坂、富田、田上、笹田、野中、山崎、山口、小山、廣瀬、竹内

<報告事項>

1、会長報告：日臨技関連 理事会（7/22）、熊本県 熊本大学保健学科から学生タスクシフト研修会への協力依頼 ほか

2、各部報告

- ・総務（野中）：タスクシフト基礎研修履修済 88名、履修中 154名、終了 358名
- ・広報（富田）：HP更新（ニュース版、求人、研修会案内等）  
日臨技九州医学検査学会 ポケットプログラム 1550冊申込
- ・組織（山口）：特になし
- ・渉法（廣瀬）：熊本健康フェスティバル会議報告
- ・事業（笹田）：県精度管理調査 申込：150施設、配布準備：2023.9.25（月）  
標準化サーベイ第102回（解析中）第103回 受付中  
九州ロット試料申込数削減（850セット→650セット）
- ・学術（小山）：くまもと医学検査投稿者へ依頼メール、検査と健康展（肝炎ウイルス検査）  
精度保証研修会準備状況
- ・生涯教育（山崎）：R5年度研修会開催済み 23研修、開催予定 11研修  
開催伺いと開催案内の内容が異なる事例散見  
日臨技への研修会登録を部門長が行っていた事例あり
- ・経理（田上）：特になし

3、その他報告

- ・日臨技理事会 2023.7.22 川崎市
- ・地域ニューリーダー育成研修会 2024.1.20～21 東京
- ・精度保証研修会：2023.8.26（土）熊大総研3F
- ・第57回日臨技九州支部医学検査学会 担当 佐賀県 2023.10.21～22
- ・第57回日臨技九州支部医学検査学会 座長推薦4名
- ・九州支部内連絡会議 佐賀市 2023.10.20
- ・健康フェスティバル 2023.11.19 熊本城ホール
- ・第7回タスクシフト/シェア研修会予定 2023.12.10

<協議事項>

1. 熊臨技70周年記念事業について（沖臨技を参考に）

8/1に行った準備会議（会長、副会長、総務、松本理事）で、開催日は、県学会前日の6月15日（土）、会場はKKRホテルを第一候補とした。宮島会長の講演は祝賀会で行い、県学会での特別講演は行わない。今後は、記念誌作製も併せて常務理事、理事に担当を割振って進めていく予定である。

2. 地域ニューリーダー育成研修会参加者選出

福重技師（済生会熊本病院）を推薦する。

3. 令和5年度都道府県技師会リーダー育成研修会  
昨年度は開催を見送ったが、今年度は開催することになった。参加者を最大30名程度とし、30～40代の技師を中心に計画する。
4. 九州支部連絡会議への参加について  
学会事務局より宿泊案内あり。熊臨技分は総務がまとめて返信する。
5. 日臨技からの情報について  
日臨技事務局長より熊臨技事務所宛てに送付されるメールについて、会員全員に必要と思われる情報は広報部を通じてHPに掲載する。施設連絡責任者に周知が必要と思われる情報は事務局より施設連絡責任者宛に一斉メールで周知する。その判断は会長・副会長が行う。
6. 検査と健康展の出動について  
ニュース版を通じて会員へ案内をする。併せて市民健康フェスティバルも同様に出動案内を行う。
7. 精度管理調査作業代の見直しについて  
今年度より、日臨技システムを使用して精度管理調査を行うため、手順書の作成や解析作業が必要となり、費用が発生する。事業部よりこれまでの基準に従い予算案が提出され、承認された。
8. 臨床検査講習会について講師について テーマ：「プライマリケアを学ぶ」  
プライマリケア連合学会の田中栄一郎先生に交渉中。看護師も現在依頼をしており、8月中旬に返事もらう予定。
9. メーカー共催での部門研修会開催手順について  
①事前に技師会へ連絡、②メーカーとの経費比率は技師会が50%以上、③（メーカーの）趣意書と研修会計画書、予算書を提出 ①～③を必ず行う。学術部長から各部門長へ周知する。
10. 熊本医学検査 査読委員増員について  
査読基準の見直しに伴い、査読委員の追加が必要で、学術部より案（12名追加）が提出された。理事会で審議（メール審議）する。
11. その他  
会計ソフトとして「FXクラウド」の導入を計画していたが、今回は見送ることとした。

以上